

# 令和2年度 農作物病害虫発生予察11月月報

令和2年(2020年)12月2日  
山口県病害虫防除所

## I 気象概況

アメダス山口県山口地点

月・半旬	気 温 (°C)								
	平均			最 高			最 低		
	本年	平年	平年差	本年	平年	平年差	本年	平年	平年差
11.1	12.6	14.0	△ 1.4	19.2	20.0	△ 0.8	6.4	9.1	△ 2.7
11.2	13.5	13.3	0.2	19.2	19.0	0.2	8.5	8.5	0.0
11.3	11.7	12.1	△ 0.4	20.4	17.8	2.6	5.1	7.4	△ 2.3
11.4	18.3	10.8	7.5	22.9	16.6	6.3	13.4	6.2	7.2
11.5	12.2	9.9	2.3	18.0	15.7	2.3	7.1	5.2	1.9
11.6	9.9	9.1	0.8	15.1	14.8	0.3	5.7	4.5	1.2
平均・計	13.0	11.5	1.5	19.1	17.3	1.8	7.7	6.8	0.9
月・半旬	降水量(mm)			日照時間(h)					
	本年	平年	平年差	本年	平年	平年差			
	本年	平年	平年差	本年	平年	平年差			
11.1	10.5	13.1	△ 2.6	33.1	26.6	6.5			
11.2	2.0	13.8	△ 11.8	26.4	24.9	1.5			
11.3	0.0	13.5	△ 13.5	46.1	23.6	22.5			
11.4	2.5	12.2	△ 9.7	16.4	23.5	△ 7.1			
11.5	3.5	12.3	△ 8.8	21.7	23.1	△ 1.4			
11.6	0.0	13.0	△ 13.0	22.1	22.4	△ 0.3			
平均・計	18.5	77.9	△ 59.4	165.8	144.1	21.7			

## II 作物の生育状況

- (1) キャベツ : 定植後、降雨がやや少ないものの、定期的な降雨もあり、生育は順調でやや大玉傾向である。本格的な出荷は11月中旬ごろから行われている。
- (2) イチゴ : 「かおり野」は頂果房の出蕾がばらつくものの、11月上旬頃から出荷が開始され、出荷盛期は12月中旬以降の見込み。第2果房は頂果房から短期間で連続出蕾のところが多く、全体的に12月中旬から1月にかけて出荷量が増える見込みである。

### Ⅲ 病害虫の発生状況

#### 1 野菜

2020年11月

病害虫名	発生状況	発生地域	発生面積 (ha)
キャベツ (調査ほ場数:12) 黒腐病	中旬の巡回調査では、発生ほ場率0% (平 年0.8%)、発病株率0% (平年0.1%)、発 病度0 (平年0.0) で平年並みであった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率0% (平 年1.6%)、発病株率0% (平年0.1%)、発 病度0 (平年0.0) で平年並みであった。	—	—
菌核病	中旬の巡回調査では、発生ほ場率0% (平 年3.1%)、発病株率0% (平年0.1%) で平 年並みであった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率0% (平 年6.5%)、発病株率0% (平年0.2%) で平 年並みであった。	—	—
べと病	中旬の巡回調査では発生ほ場率8.3% (平 年2.5%)、発病株率0.8% (平年1.0%)、 発病度0.2 (平年0.2) で平年に比べやや多 かった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率16.7% (平年2.7%)、発病株率4.5% (平年 1.0%)、発病度1.1 (平年0.3) で平年に比 べ多かった。	県内全域	少 30
萎黄病 軟腐病	中旬、下旬の巡回調査では、発生は認め られず平年並みであった。	—	—
コナガ	中旬の巡回調査では、発生ほ場率16.7% (平年15.5%)、10株当たり虫数0.0頭 (平年0.1頭) で平年並みであった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率8.3% (平年10.2%)、10株当たり虫数0.0頭 (平 年0.1頭) で平年並みであった。	県内全域	少 30
ハスモンヨトウ	中旬の巡回調査では、発生ほ場率16.7% (平年18.5%)、寄生株率1.0% (平年 0.5%) で平年並みであった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率6.6% (平年8.3%)、寄生株率0.2% (平年 0.2%) で平年並みであった。	県内全域	少 30
モンシロチョウ	中旬の巡回調査では、発生ほ場率8.3% (平年6.2%)、10株あたり虫数0.0頭 (平 年0.0頭) で平年並みであった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率8.3% (平年5.6%)、10株あたり虫数0.0頭 (平 年0.0頭) で平年に比べやや多かった。	県内全域	少 15

病害虫名	発生状況	発生地域	発生面積 (ha)	
キャベツ ヨトウガ	中旬の巡回調査では、発生ほ場率8.3% (平年7.7%)、寄生株率0.5% (平年0.2%) で平年並みであった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率25.0% (平年4.9%)、寄生株率0.7% (平年0.1%) で平年に比べ多かった。	県内全域	少	45
シロイチモジヨトウ	中旬の巡回調査では、発生ほ場率0% (平年8.0%)、寄生株率0% (平年0.3%) で平年並みであった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率0% (平年2.7%)、寄生株率0% (平年0.1%) で平年並みであった。	—	—	—
オオタバコガ	中旬の巡回調査では、発生ほ場率25.0% (平年16.7%)、寄生株率0.7% (平年0.8%) で平年並みであった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率16.7% (平年9.6%)、寄生株率0.5% (平年0.5%) で平年に比べやや多かった。	県内全域	少	45
ウワバ類	中旬の巡回調査では、発生ほ場率0% (平年10.2%)、寄生株率0% (平年0.3%) で平年に比べやや少なかった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率25.0% (平年9.7%)、寄生株率0.8% (平年0.3%) で平年に比べやや多かった。	県内全域	中 少 計	15 30 45
アブラムシ類	中旬の巡回調査では、発生ほ場率16.7% (平年31.3%)、寄生株率1.2% (平年2.8%) で平年並みであった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率41.7% (平年17.3%)、寄生株率3.0% (平年1.6%) で平年に比べやや多かった。	県内全域	少	74
イチゴ (調査ほ場数:20、 果実調査ほ場数:12) うどんこ病	下旬の巡回調査では、発生ほ場率10.0% (平年23.0%)、発病株率3.7% (平年4.4%)、発病葉率1.3% (平年1.7%)、発病果率0% (平年0.3%) でやや少なかった。	県内全域	中 少 計	5 5 10
灰色かび病	下旬の巡回調査では、発生ほ場率8.3% (平年4.5%)、発病株率0.2% (平年0.1%)、発病果率0.0% (平年0.0%) で平年並みであった。	県内全域	少	5
炭疽病	下旬の巡回調査では、発生ほ場率5.0% (前年0%)、発病株率0.0% (前年0%) であった。	県内全域	少	5
菌核病	下旬の巡回調査では、発生ほ場率0% (平年0.2%)、発病株率0% (平年0.0%) で平年並みであった。	県内全域	—	—
萎黄病	下旬の巡回調査では、発生ほ場率25.0% (平年3.5%)、発病株率0.7% (平年0.2%) で平年に比べ多かった。	県内全域	少	26

2020年11月

病害虫名	発生状況	発生地域	発生面積 (ha)
イチゴ アブラムシ類	下旬の巡回調査では、発生ほ場率35.0% (平年27.9%)、寄生株率3.3% (平年4.9%) で平年に比べやや少なかった。 主要種はワタアブラムシであった。	県内全域	少 36
ハダニ類	下旬の巡回調査では、発生ほ場率35.0% (平年31.5%)、寄生株率14.7% (平年7.8%) で平年に比べやや多かった。 主要種はナミハダニであった。	県内全域	甚 10 中 5 少 20 計 35
ハスモンヨトウ	下旬の巡回調査では、発生ほ場率0% (平年6.5%)、寄生株率0% (平年0.2%) で平年に比べやや少なかった。	—	—
コナジラミ類	下旬の巡回調査では、発生ほ場率10.0% (平年26.9%)、寄生株率0.6% (平年3.1%) で平年に比べやや少なかった。 主要種はオンシツコナジラミであった。	県内全域	少 10
アザミウマ類	下旬の巡回調査では、発生ほ場率20.0% (平年11.4%)、寄生花率0.9% (平年1.0%) で平年並みであった。 主要種はヒラズハナアザミウマであった。	県内全域	多 5 中 5 少 10 計 20
シロイチモジヨトウ	下旬の巡回調査では、発生ほ場率0% (平年0.5%)、寄生株率0% (平年0.0%) で平年並みであった。	—	—
オオタバコガ	下旬の巡回調査では、発生ほ場率0% (平年0.5%)、寄生株率0% (平年0.0%) で平年並みであった。	—	—

## 2 野菜類・花き類

病害虫名	発生状況	発生地域	発生面積 (ha)																		
ハスモンヨトウ	山口市大内のフェロモントラップによる11月の誘殺数は、1012頭 (平年1450頭) で平年並みであった。  <u>フェロモントラップでの誘殺数</u> <table border="1"> <thead> <tr> <th>地点</th> <th>本年</th> <th>平年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>周南市熊毛</td> <td>1,290</td> <td>1,846</td> </tr> <tr> <td>山口市阿東</td> <td>349</td> <td>296</td> </tr> <tr> <td>萩市明木</td> <td>83</td> <td>69</td> </tr> <tr> <td>下関市清末</td> <td>1,397</td> <td>1,280</td> </tr> <tr> <td>柳井市伊陸</td> <td>958</td> <td>491</td> </tr> </tbody> </table> ※10月21日～11月20日の合計	地点	本年	平年	周南市熊毛	1,290	1,846	山口市阿東	349	296	萩市明木	83	69	下関市清末	1,397	1,280	柳井市伊陸	958	491	—	—
地点	本年	平年																			
周南市熊毛	1,290	1,846																			
山口市阿東	349	296																			
萩市明木	83	69																			
下関市清末	1,397	1,280																			
柳井市伊陸	958	491																			
オオタバコガ	山口市大内のフェロモントラップによる11月の誘殺数は、14頭 (平年13頭) で平年並みであった。	—	—																		
シロイチモジヨトウ	山口市大内のフェロモントラップによる11月の誘殺数は、0頭 (平年2頭) で平年並みであった。	—	—																		

2020年11月

病害虫名	発生状況	発生地域	発生面積(ha)
野菜類・花き類 アブラムシ類	山口市大内の黄色水盤による11月の誘殺数は、186頭(平年116頭)で平年に比べやや多かった。	—	—

注) 上表の発生面積は、当該病害虫による実際の被害面積とは異なります。

お問い合わせ先 山口県病害虫防除所 TEL (083)927-4006 E-mail a172011@pref.yamaguchi.lg.jp
---